

# 朝鮮半島の 緊張緩和と 地雷問題

講演  
無料

今年4月、韓国と北朝鮮による南北首脳会談が板門店でおこなわれ、朝鮮半島の平和と繁栄、統一に向けた板門店宣言が表明されました。その後、6月12日には初の米朝首脳会談も開催され、かつてなく朝鮮半島の情勢が大きく動いています。この動きが韓国で一般の人たちにどのように受け止められているのか、また南北緊張緩和の際に重要な課題となる地雷対策(埋設地雷や貯蔵地雷の処理、また被害者支援はどうするのかなど)について、最新情報を交えてお話いただきます。



日 時	2018年 7月19日(木) 18時15分~20時30分 (18時00分開場)
会 場	早稲田大学早稲田キャンパス3号館405教室 (東京都新宿区西早稲田1-6-1)
交 通	都電荒川線早稲田駅より徒歩4分 地下鉄東西線早稲田駅より徒歩9分
講 師	趙 載国氏(チョウジェグク氏/PSA理事長、延世大学連合神学大学院教授) 金 敬黙氏(キムギョムク氏/早稲田大学・文化構想学部教授)
協 力	早稲田大学ジャーナリズム研究所、文化構想学部「アジアにおける人間の安全保障」講義

※講義科目「アジアにおける人間の安全保障」との合同セミナー形式で開催されますが、受講者以外も参加可能です。早稲田大学関係者はお申込不要です。

## 講師プロフィール

### ◆趙 載国氏

(チョウジェグク氏/PSA理事長、延世大学連合神学大学院教授)  
延世大学校神学部卒業、同志社大学大学院神学研究科修了。神学博士。専攻は宗教学。主に宗教と文化、比較宗教学、宗教と地域紛争等を講義し、傍ら韓国における対人地雷問題の解決を訴え、NGO「韓国対人地雷対策会議(KCBL)」の創立(1997年11月)に関わり、現在はNGO「Peace Sharing Association」の理事長。韓国国防省地雷被害者支援委員会委員。

### ◆金 敬黙氏

(キムギョムク氏/早稲田大学・文化構想学部教授)  
日本国際ボランティアセンター(JVC)職員、中京大学・国際教養学部教授を経て現職。著書に、『NGOの源流をたずねて』(めこん)、『南北コリアの政治的統合を超えて』松尾秀哉他編『紛争と和解の政治学』(ナカニシヤ出版)、風間・加治・金『教養としてのジェンダーと平和』(法律文化社)など多数。



## お申込み

お申し込みフォーム([http://www.jcbl-ngo.org/event\\_korea/](http://www.jcbl-ngo.org/event_korea/))  
又は地雷廃絶日本キャンペーン事務局([office@jcbl-ngo.org](mailto:office@jcbl-ngo.org))  
までご連絡ください。尚、早稲田大学関係者はお申込不要です。

共 催 地雷廃絶日本キャンペーン(JCBL)、  
アークス仏教国際協カネットワーク

一般参加者のお問い合わせ

地雷廃絶日本キャンペーン事務局 [office@jcbl-ngo.org](mailto:office@jcbl-ngo.org)

早稲田大学関係者の問い合わせ

金 敬黙 [kimkmok@waseda.jp](mailto:kimkmok@waseda.jp)